



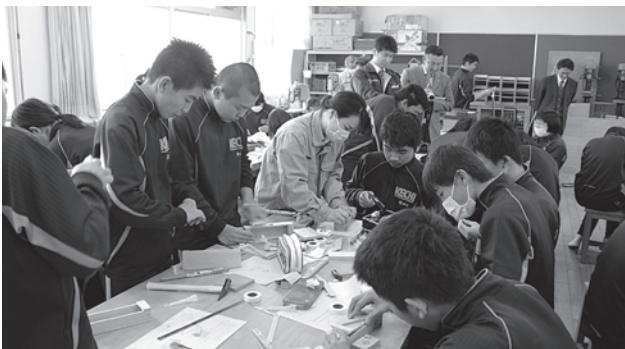
いざという時に備えて

2月13日、豊玉町の仁位生活館で実働型避難所運営訓練が行われました。杵岐・対馬地方にマグニチュード7.0、震度6強の地震が発生したという設定で、近隣住民が仁位生活館に避難する際の受付・誘導・配置等の手順を確認しました。



学び・遊び・働く・そして『役立ちがい』のすすめ

2月14日、対馬市交流センターで地域包括ケアシステム講演会が開催されました。東京大学高齢社会総合研究機構の木村清一氏を講師に迎え「超高齢社会をいきいきと楽しく過ごすための地域包括ケアシステムとは」と題した講演会が行われました。



出前授業でものづくり

2月25日峰町の東部中で、26日は美津島町の雞知中で「離島地区の中学生を対象とした大村工業高校出前授業」が行われました。授業では、生徒が電気・木工・ペーパークラフトに分かれ、ものづくりの楽しさを体感しました。



武末 文子さん (上対馬町)
大正6年2月15日生まれ

祝 白寿 おめでとうございます

99歳を迎えられた方々に市から褒状とお祝い金が贈られました。これからも長生きしてください。



「花は咲く」を全員で大合唱

2月7日、対馬市交流センターイベントホールで第9回対馬島の合唱祭が行われました。市内から10団体が参加し日頃の練習の成果を思う存分発揮しました。合唱祭の最後には、東日本大震災のチャリティーソングを全員で合唱しました。



「災害に強いまちづくり」と題して

2月12日、厳原町の対馬市消防本部で、消防職員意見発表会が行われました。大会の結果は、消防署本署勤務の小島寿基消防副士長が最優秀賞に輝きました。小島消防副士長は、4月6日長崎市で開催される県大会に対馬市代表として出場します。



串崎 清子さん (豊玉町)
大正6年3月1日生まれ